

COMBI

コンビ フルリクB

取扱説明書

ベッドタイプのシティ派ベビーカー

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、開梱後も大切に保存してください。



安全基準B型
(7カ月～2才まで)

目次

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ●フルリクBのご使用にあたって..... 1 | ●その他の取り扱い方..... 7 |
| ●フルリクBの特長 | ●セーフティガードの取り扱い方 |
| ●各部のなまえ..... 2 | ●アームレストカバーの取り扱い方 |
| ●組み立て方及び使い方..... 3 | ●シートの取りはずし方..... 8 |
| ●組み立て方 | ●シートベルトの調整 |
| ●ハンドルの高さの調整方法 | ●足のせの収納 |
| ●日除け(幌)の使い方..... 4 | ●ご使用上の注意..... 9 |
| ●買い物カゴの取り扱い方 | ●洗濯及び日常のお手入れ方法について |
| ●リクライニングの使い方..... 5 | ●品質保証書..... 10 |
| ●キャスターの使い方 | ●SGマークについて |
| ●ストッパーの使い方 | ●便利なオプション品 |
| ●折りたたみ方..... 6 | |

フルリクBのご使用にあたって

コンビの赤ちゃん工学より生まれた、「フルリクB」は、赤ちゃんの体の特徴、発育状況を、心身両面より研究し、開発されたベビーカーです。赤ちゃんのすこやかな成長とともに、ながくご愛用いただけますよう、お願い申し上げます。

フルリクBの特長

赤ちゃんのために

1) 居住性は？

- フルリクBは、おフトンのような柔らかシートで、赤ちゃんにソフトな座りごちです。
- 4段階リクライニングで、ベッドに寝たと同じ姿勢が保てます。

2) 快適性は？

- シートは、汗かきの赤ちゃんの為に、綿100%の表地を使用しました。
- シートは、簡単に取りはずして、水洗いできるため、いつも清潔な状態で使用できます。
- 大型幌が、風や太陽光線から赤ちゃんをしっかりとガードします。

3) 安全性は？

- コンビ独自のリンク式サスペンションで、悪路でも、小さな赤ちゃんへの影響を極力少なくしました。
- ストッパーは確実性の高いダブルロック方式を採用しました。
- シートベルトは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できるので、赤ちゃんを優しく、しっかりホールドします。

お母さんのために

1) 操作性は？

- 開閉操作は、赤ちゃんを抱いたまま、つま先でワンタッチ。リクライニングは片手で簡単に操作できます。
- ハンドルの高さは身長に合わせて調整できます。

2) 移動には？

- キャスター機構の車輪により、方向転換がスムーズにできます。

3) お買物は？

- ジャンボサイズの買い物カゴで従来のお買い物の不便さを解消しました。
- お買い物を入れたまま、買い物カゴを取りはずして持ち運びができます。

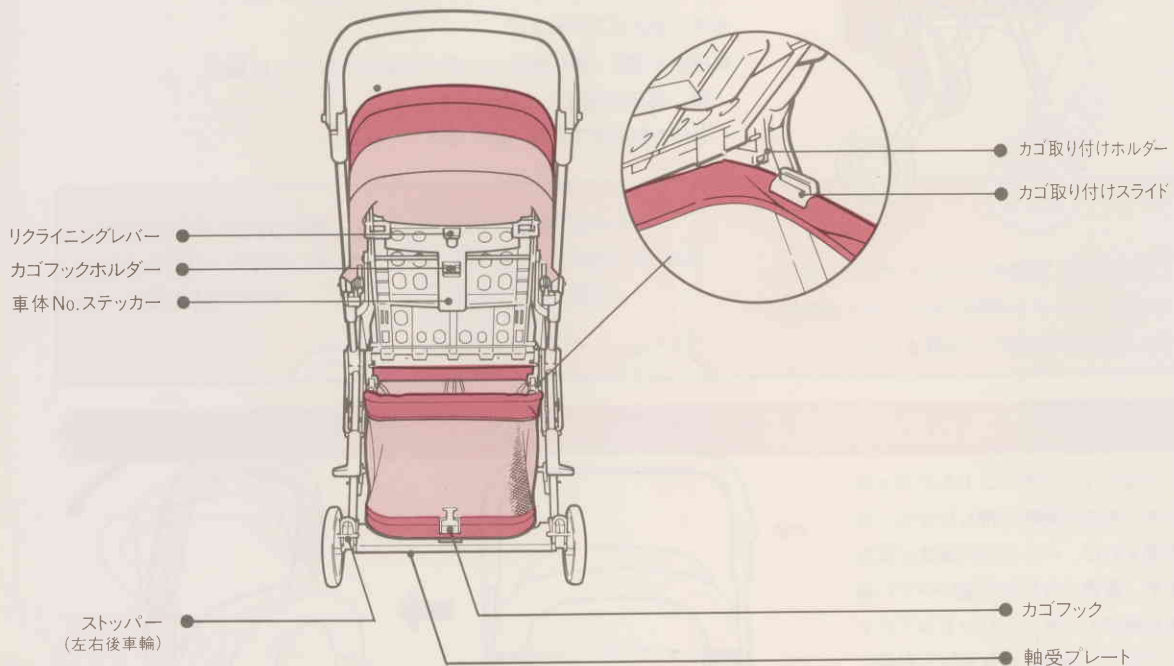
4) 収納性は？

- コンパクトに折りたたため、自立しますので収納場所を取りません。
- ハンドルを折り曲げればさらに低くなります。

5) お洗濯は？

- シートは簡単にはずせ、洗濯機で水洗いができます。またアームレストカバーや日よけも簡単に取りはずして、ブラシ洗いができます。

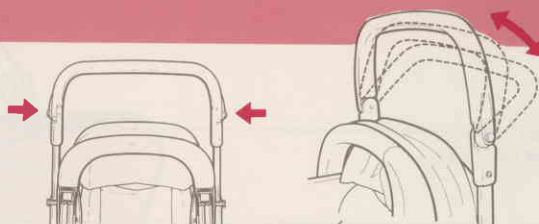
各部のなまえ



組み立て方及び使い方

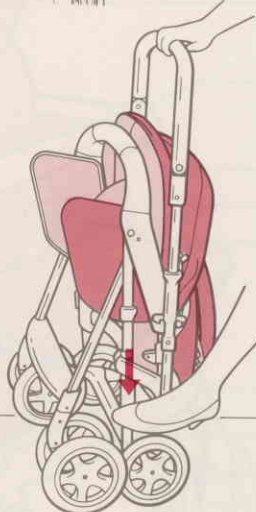
組み立て方

まずハンドルグリップが折り曲げてある場合は、まっすぐに起こします。(梱包時はハンドルグリップを折り曲げてあります。) ハンドルグリップのアジャストボタンを左右同時に押しながら起こしてください。



1

本体後部にある、左右の開閉ロックをカチッと音がするまでつま先で押し下げてください。



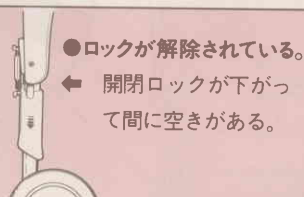
2



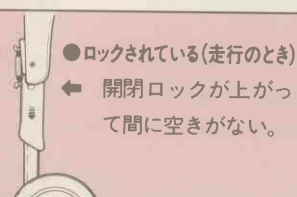
ハンドルを持ち上げるようにするか、アームレストの先端を下に押し下げようようにしますと徐々に開きはじめて自然に組み立てられます。

- 日除け(幌)・買い物カゴ・アームレストカバーは梱包時には取りはずしてあります。
- 本体を組み立てた後、取り付けてください。

ご・注・意 開閉ロックを下げたまま走行しますと、ロックが解除されているため危険です。ロックの状態にご注意ください。



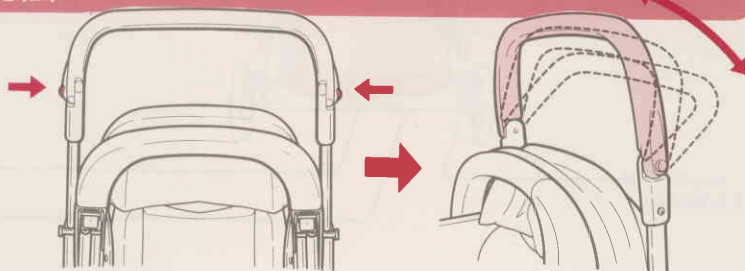
- ロックが解除されている。
- ← 開閉ロックが下がって間に空きがある。



- ロックされている(走行のとき)
- ← 開閉ロックが上がって間に空きがない。

ハンドルの高さの調整方法

ハンドルグリップのハンドルアジャストボタンを左右同時に押しながら、角度を変えれば、ハンドルの高さが変わります。身長に合わせて使いやすい高さをお選びください。ハンドルアジャストボタンから指をはなせば自動的に固定されます。



日除け(幌)の使い方

〔組み立て方〕

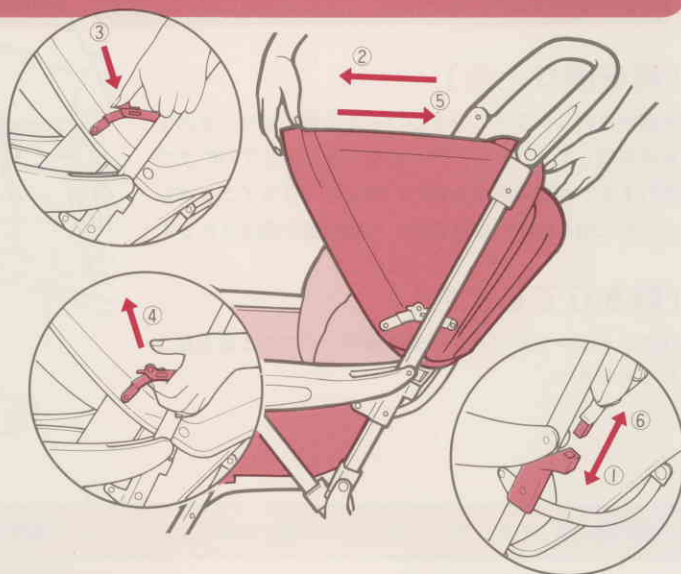
- ① 幌の前後を確かめて(幌レバー(ハジキ)側が前部)、ジョイント部分をしっかりと差し込んでください。
- ② 図のように幌の先端部、後部を持ってひろげてください。
- ③ 次に左右の幌レバー(ハジキ)の関節部を指で押し固定してください。

〔幌のたたみ方〕

- ④ 左右の幌レバー(ハジキ)の関節部の中央を下から押し上げてから
- ⑤ 幌をたたみます。

〔幌をはずす場合〕

- ⑥ 幌のジョイント部分を図のように真上に引き抜いてください。幌をはずすことができます。



ご・注・意

ベビーカーを折りたたむときは必ず幌はたたんでください。

買い物カゴの取り扱い方

〔買い物カゴのセッティング〕

図のように、買い物カゴの(A)部を本体の(B)部にカチッと音がするまで完全に差し込んでください。

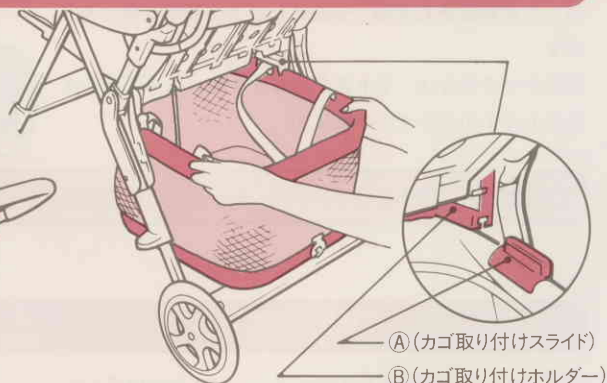
〔買い物カゴを使用しないとき〕

カゴフックを本体背部のカゴフックホルダーにセットしてください。

〔買い物カゴを取りはずすとき〕

買い物カゴを開いた状態で

- ① カゴ枠の左右を交互に後方へ強く引いてください。
- ② (B)部のロックが解除されますので、買い物カゴの両サイドを持って後に引き抜いてください。



ご・注・意

- 買い物カゴに角のつがった物を載せるとメッシュの部分に傷つけることがありますのでご注意ください。
- 荷物を入れて持ち運ぶときは、必ず右図のように、付属のベルトを持って運んでください。
- 買い物カゴには10kgまでの荷物を入れられますが、縦長の重量物を買物カゴに載せる場合は、横にわかせてご使用ください。



その他の取り扱い方

リクライニングの使い方

〔背を倒すとき〕

背部中央のリクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を倒してください。アームがスライドして170°まで倒れます。中間位置で止めたい場合はリクライニングレバーから指をはなせば自動的に中間位置で固定されます。

〔背を立てるとき〕

リクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を起してください。

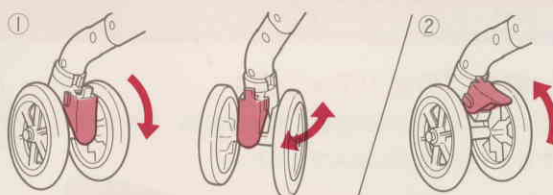


ご・注・意 ベビーカーを折りたたむ場合は必ずリクライニング角度をいちばん立てた位置に戻してください。

キャスターの使い方

キャスターロックレバーを図①のように下げますと、ロックが解除され車輪が自由に動き方向転換が楽になります。

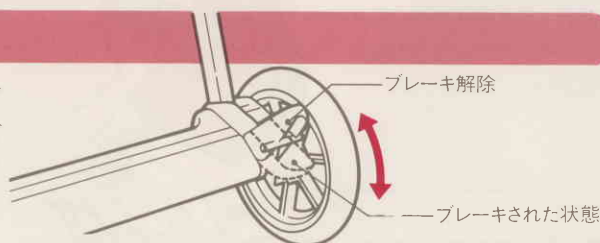
固定させる場合は、キャスターロックレバーを図②のように上げますとロックされます。



ご・注・意 折りたたむときは、キャスターを左右ともロックしてください。

ストッパーの使い方

ベビーカーから離れるときは必ずブレーキをかけてください。後車輪内側左右のストッパーを下に倒した後ベビーカーを前後に軽く動かしてブレーキが正しくかかっているか確認してください。



折りたたみ方

1

シートがリクライニング位置にある場合は、背をいちばん立てた位置に戻してください。

2

①左右の幌レバー(ハジキ)の関節部の中央を下から押し上げてから
②幌をたたみます。

3

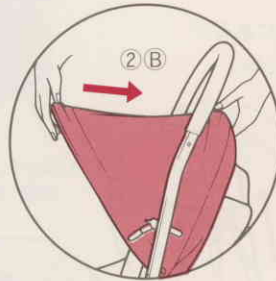
買い物カゴを本体背面の位置に戻してください。

4

ハンドルグリップが折り曲げてある場合はまっすぐに起こします。

5

左右のキャスターロックレバーをロックしてください。



6

本体後部にある、左右の開閉ロックを、カチッと音がするまでつま先で押し下げてください。



7

ハンドルを前方向に軽く持ち上げるようにしながら、前輪を支点にして矢印の方向に力を加えると自然に折りたためます。



8

必要に応じて、ハンドルグリップを折り曲げれば、さらに低くコンパクトになります。

その他の取り扱い方

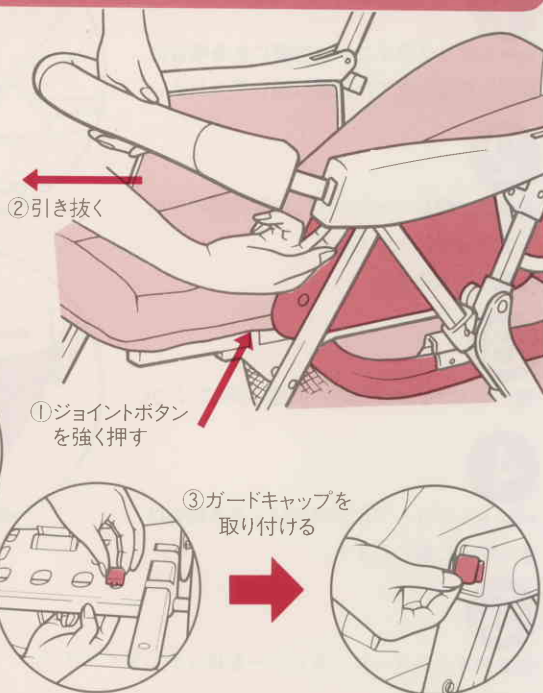
セーフティガードの取り扱い方

〔取り付け方〕

セーフティガード正面の《COMBI》マークの上下を確かめて、アームレスト(ひじかけ)のガード穴にカチッと音がするまで押し込みます。左右とも確実にセットされたか、ひっぱってチェックしてください。

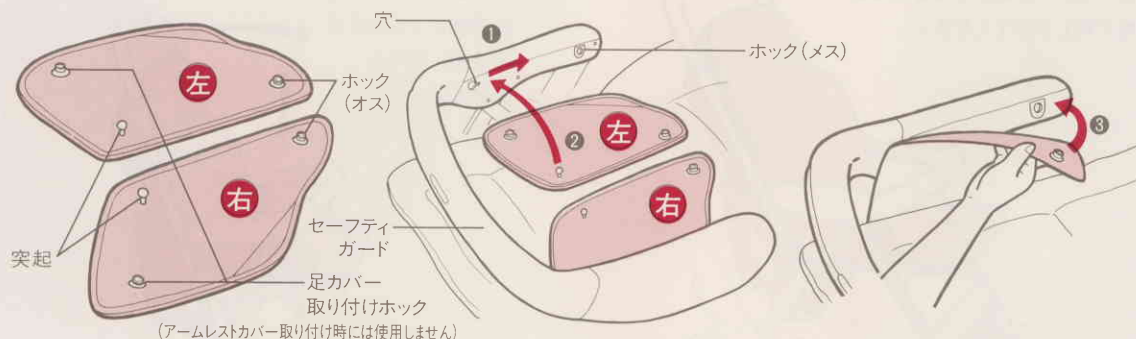
〔はずし方〕

- ①図のように、アームレスト(ひじかけ)の下側にあるガードジョイントボタンを上強く押し上げながら、
- ②セーフティガードを前方に引き抜いてください。
- ③座面のシートをめくると、ガードキャップ(ガード穴用フタ)があります。本体座面の裏から指でガードキャップを押し上げてはずし、上下を確認してからガード穴の中に押し込んでください。
- ④ガードキャップは図のようにコインを差し込めば、はずせます。はずした後は、本体座面にセットしておきます。

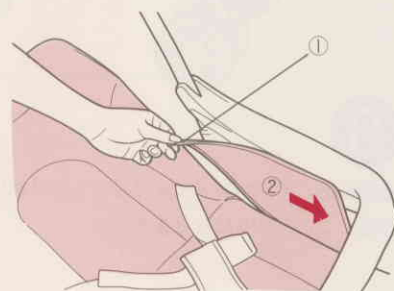


アームレストカバーの取り扱い方

- 〔取り付け方〕 リクライニングをいちばん倒した角度にして、アームレストカバーの左右を確認し、①白い「突起」をアームレスト(ひじかけ)内側前部の穴に差し込み、②後ろに水平にスライドさせ、③後部の「ホック」をはめてください。



- 〔はずし方〕 アームレストカバーをはずす場合は、①ホックをはずし、②アームレストカバーを前方にスライドさせるとはずせます。



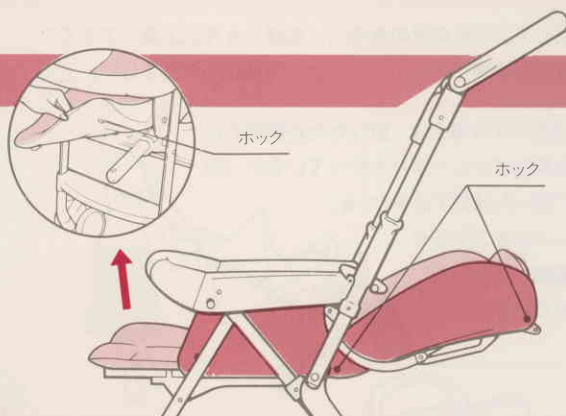
ご・注・意

アームレストカバーをはずしたまま、赤ちゃんをベビーカーに乗せることは危険ですのでおやめください。



シートの取りはずし方

図のようにフルリクライニング状態にして、シートの左右3カ所ずつのホックをはずしてください。次にシートを真上に引き抜くと、シートが本体よりはずれます。



ご・注・意

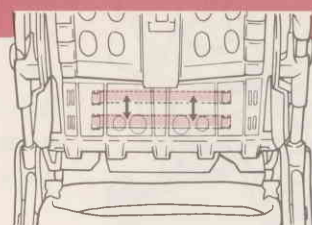
シートを本体にセットする場合、ホックを確実にかけたかチェックしてください。

シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の調整

シートベルトの長さは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できます。

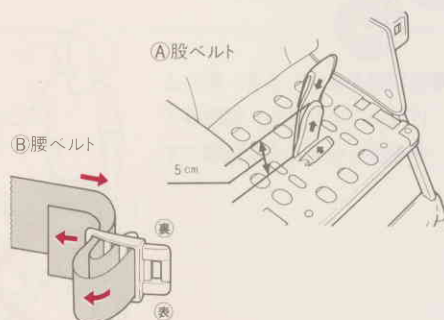
腰ベルトは、右図のように本体背部のベルト穴位置を移動できます。

万一、股ベルトをはずした場合や、腰ベルトから差し込みバックルをはずした場合は、図(A)(B)のように確実にセットしてください。



ご・注・意 股ベルトは、端末まで5 cm以上余裕を持って、図(A)のようにセットしてください。

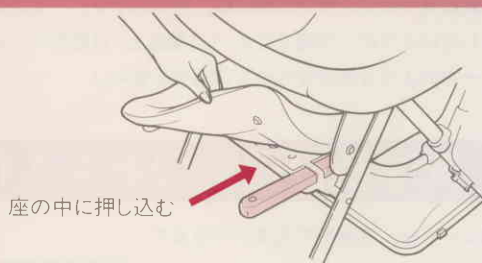
赤ちゃんは、1才前後から活発に動くようになります。赤ちゃんを適切にホールドするために、ベルトは大人の親指が入る程度のすき間を残し、しっかりと締めてください。



足のせの収納

足のせを使わないときは図のようにシートのホックをはずし、足のせバーを座の中に押し込んでください。足のせを使用する場合は、カチッと音がするまで強く引き出してください。

ご・注・意 足のせを使用する場合は足のせバーがきちんとセットされているか確認してください。



ご使用上の注意 (このベビーカーはSG基準B型に適合した一人乗り用です。)

- 使用してよい乳幼児の年齢……生後7ヵ月以上満2才まで
連続使用時間………1時間以内が望ましい。

- ご使用になる場合は、折りたたみ構造の止め金具などがしっかりかかっているか（完全に開いた状態であるか）を、ハンドルを上下させて確認してからご使用ください。



- 使用中には必ずシートベルトを締めてください。また、シートベルトを締めていても万一の立ち上りに対しては十分ご注意ください。

- 乳幼児を乗せたまま、持ち上げないでください。階段等で手を滑らせると大変危険です。



- 乳幼児や荷物を乗せた時には、特にストッパーを過信しないようにご注意ください。（構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。）

- 二人以上の乳幼児を同時に乗せたり、シート以外のところに乗せないでください。また乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。



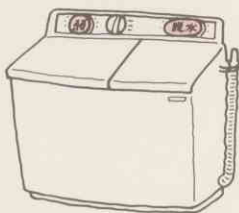
- 乳幼児を乗せている時、買い物カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。

- 路上に駐停車する時、乳幼児は絶対に置き去りにしないでください。また空車であっても坂の途中、車道に近い歩道など、危険な場所に放置しないでください。

洗濯及び日常のお手入れ方法について

- シートは、洗濯機で丸洗いでできます。

水流調整を弱にセットして、通常の洗剤を使用してください。脱水した後、日陰で平干ししてください。漂白剤は使用しないでください。



- 日除け(幌)、アームレストカバー、足カバー等はブラシ洗いでください。水洗いした後、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。

- 骨組みフレームに汚れがついたときは洗剤またはぬれた布でほこりや汚れを落とし、乾いた布で仕上げてください。

- 車輪についた泥は、必ずふき取ってください。

- 古くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量お使いください。食用油はほこりがつきやすく、かえって機能を低下させます。またキャスター部分への注油はおやめください。

- 湿気をおびたまま放置しますと、カビがはえることがあります。乾いた布でふいた後、乾かして湿気をとるよう心がけましょう。